

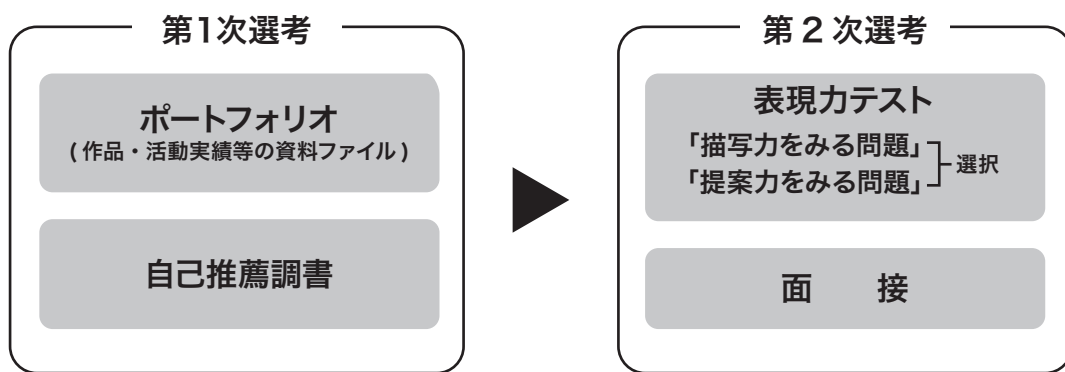
武蔵野美術大学 造形学部 デザイン情報学科

2023 年度 総合型選抜の変更について

2023 年度の デザイン情報学科総合型選抜は、2022 年度までの「表現力重視方式」と「実績重視方式」の 2 方式から「一般方式」の 1 方式のみとします。「一般方式」の 1 次選考は、ポートフォリオ（作品・活動実績等の資料ファイル）と自己推薦調書（指定書式）による審査を行います。2 次選考は表現力テストと面接を行った上で総合的に判断し合否判定します。表現力テストは、「描写力をみる問題」か「提案力をみる

問題」を選択することができます。「描写力をみる問題」は、配付モチーフを鉛筆デッサンする問題で、形状や質感の描写力や画面の構成力等を評価します。「提案力をみる問題」は、問題文から課題を設定し、その解決策を図解と文章で解答する問題で、発想力と説明能力を評価します。

詳細は 2023 年度学生募集要項（総合型選抜 [前期]）を参照してください。



表現力テストについて

● 形式：選択式実技試験

表現力テストは、当日に出題する「描写力をみる問題」か「提案力をみる問題」かどちらか一方を選択し解答する実技試験で、「描写力をみる問題」は解答用紙は B3 サイズの画用紙を配付します。「提案力をみる問題」は指定の解答用紙を配付します。

● 評価のポイント

「描写力をみる問題」は、形状や質感の描写力や画面の構成力等を評価します。

「提案力をみる問題」は、問題文から課題を設定し、その解決策を図解と文章で解答する問題で、発想力と説明能力を評価します。

● 携行用具

「描写力をみる問題」

鉛筆、消具、カッターナイフ、フィクサティーフ（定着液）、その他鉛筆デッサン用具

（カルトン、クリップは当日貸与するものを使用してください。）

「提案力をみる問題」

鉛筆またはシャープペンシル、色鉛筆、消具、直定規、三角定規、コンパス

※ 試験当日に問題の選択をするため、携行用具は両方持参してもかまいません。

「描写力をみる問題」 問題と答案のサンプル

【問題】

配付されたモチーフ（りんご、缶、ガラスコップ、布）を机上で自由に配置して描写しなさい。

【条件】

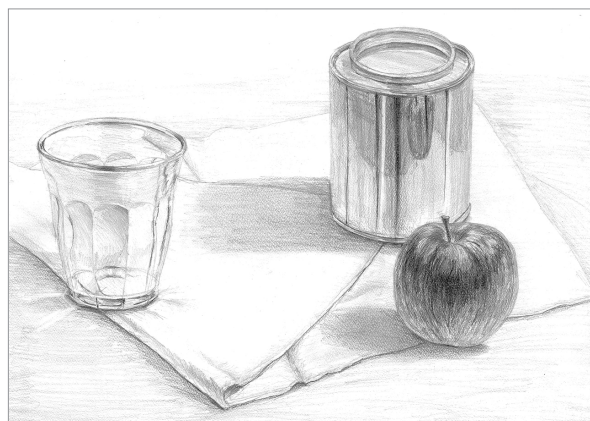
1. 答案用紙は横長で使用する。
2. 包装材はモチーフではない。

【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙（B3 画用紙）× 1 枚
3. りんご × 1 つ
4. 缶 × 1 つ
5. ガラスコップ × 1 つ
6. 布
7. 下書き用紙（B4 上質紙）× 2 枚



【解答例】



「提案力をみる問題」 問題と答案のサンプル

【問題】

音や声が大きいと感じたり不快に感じることは個人差があり、音や声を発している人は気づかない状況がある。そういった状況を具体的な例として挙げ、問題を解決するアイデアを考えた何らかの機器を提案しなさい。

【条件】

指定答案用紙の所定の枠内に、以下の内容を記入すること。

問題 1. 提案内容を簡潔に説明する文章。(20 字以内)

問題 2. どのような状況を解決する方法か、具体的に説明する文章。(150 字以内)

問題 3. 提案内容をわかりやすく図やイラストで説明しなさい。

図中は文字で補足説明をしてもよいこととする。

【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙（A3 画用紙）× 1 枚
3. 下書き用紙（B4 上質紙）× 2 枚

【解答例】

武蔵野美術大学 造形学部 総合芸術院
デザイン情報学科 表現力テスト「提案力をみる問題」 答案用紙 (B3)

問題 1. (20 文字以内)
熱い飲み物を飲む時に、飲みたいからと強制的に飲むので、熱湯を入れる部分を加熱する。

問題 2. (150 文字以内)
原因 ① コップの中をすべて傾けると、熱湯が入れられる部分が加熱する。

解決方法
コップの中をすべて傾けると、熱湯が入れられる部分が加熱する。

原因 ② コップの底が平らなため、熱湯が底に溜まり、加熱する。

解決方法
コップの底を凹ませて、熱湯が溜まり、加熱する。

ANSWER
お気に入りのコップの底を凹ませて、熱湯が溜まり、加熱する。

武蔵野美術大学 造形学部 総合芸術院
デザイン情報学科 表現力テスト「提案力をみる問題」 答案用紙 (B3)

問題 1. (20 文字以内)
同じ音量でも、音が耳に届く距離によって、音の大きさが異なる。

問題 2. (150 文字以内)
原因 ① 音の大きさによって、半径何m先まで聞こえているかを表示させる。

解決方法
音の大きさによって、半径何m先まで聞こえているかを表示させる。

原因 ② 同じ音量でも、音が耳に届く距離によって、音の大きさが異なる。

解決方法
音の大きさによって、半径何m先まで聞こえているかを表示させる。

ANSWER
音の大きさによって、半径何m先まで聞こえているかを表示させる。